

<p>産業宣教: OMCと第1、2、3 RUTC 答えの現場 (4)ー 産業宣教会役員総会1講 - 「時代の237を見た人々」(Iサム 2:1-10)</p>	<p>区域メッセージ: 「第1、2、3 RUTCの答え 3 - 待ち、味わい」(使 1:1-8)</p>	<p>聖日1部: 真の誓いは契約の中で (民30:1-5)</p>	<p>聖日2部: 理由のある戦い (民31:1-12)</p>
<p>1. イテロ 1) あだ名 - レウエル (神の友) 2) ミデヤン祭司 (出 18:1) 3) 出エジプトの助力者 (出 4:18)</p> <p>2. ラハブ 1) うわさ (ヨシ 2:10) 2) 告白 (ヨシ 2:11) 3) 救い (ヨシ 6:1-20)</p> <p>3. ハンナ 1) Iサム 1:9-11 2) Iサム 2:1-10 3) Iサム 3:1-19</p> <p>4. エッサイ 1) Iサム 16:1-13 2) Iサム 17:1-47 3) I歴 29:10-14</p>	<p>序論 / 私たちは変わらない絶対的なことを待って味わいます 1) 絶対戦い - キリストが既に勝利した/勝利の旗をさすために行く 2) 絶対約束 - 創 12:1-3, 出 3:18, ヨシ 1:1-9, I列 19:1-21, 使 1:3, 1:8 3) 絶対使命 - エイス・キリストの御名によってサタンをひざまずかせて、征服して現場と時代を生かすことが絶対使命である</p> <p>1. 新しい祈りの運動を開きなさい 1) 上から与えられる力を味わうべき - 身分、権威、背景を味わう祈り 2) 神の国がこの世に臨む事実を味わうべき - 使 1:3, 19:8, 28:31 3) 24祈りについての祝福を受けるべき - 25、永遠の答えとして味わうように</p> <p>2. 新しい伝道運動を開きなさい 1) 3団体が掌握した第4次産業革命がもたらす霊的な問題をいやす準備をしなさい 2) これから来る7世代を準備しなさい - 集中時代(執着、分裂、中毒)、237時代、RU時代 いやし時代、TCK時代、Remnantサミット時代、個人伝道スケジュール 3) 24システムを作りなさい - 237多民族システム、いやしシステム、Remnantサミットシステム</p>	<p>* 序論 ▲エイス様と言われた「人は、たとい全世界を得ても、いのちを損じたら、何の得がありません。」今日、荒野でとても重要なみことばをくださった。みなさんも、これをしなければ無駄なことだ。「誓願、誓い」だ。何の誓願、誓いなのか。神様のみことばであるが、私に与えられた正確なみことばを握ったことを言う。このときに、御座の答えが起きるのだ。(アブラハム、イサク、ヤコブ、ヨセフ、ヨケベデ、モーセ、イテロ、ラハブ) ▲どのように契約を正確に握るのか</p> <p>1.民30:1-2. 時代のわざわいの理由を知る者→ 237の答え ▲民30:1-2、神様に誓願したことと言われている。この時代の滅亡の理由を分かってこそ、正確な契約を握るようになる。時代のわざわいがなぜ起きたのか、なぜエジプトに来たのか、なぜ奴隷になったのか、なぜ荒野で苦勞するかを知ってこそ、正確な契約を握ることができる。間違った契約、サタンの契約、傷の契約を握れば、結果は荒野で死ぬ。この時代に、私と、神様のみことばと、何かということだ。これを悟った人に237の答えがくる。時代のわざわいを悟った人ごとに答えを受けた。その人々だけが正確な契約を握った。 ▲ダビデを見なさい。主は私の羊飼い。私は、乏しいことがありません。ダニエルの三人の同僚を見なさい。正確な契約を握ったのだ。死ななければならぬなら死にます！ここで私の誓願が出てくる。 ▲すると、すべての過去は土台、ばね、全部出発点になる。そうでなければ、みなさんの過去は運命になってしまう。それゆえ、荒野で幕屋を作って、そこで神様の契約を握りなさいということだ。契約を正確に握れば何も関係なく答えがくる。237の答えがくる。 ▲契約を握る方法を分かなければならぬ。時代のわざわいを見なさい！</p>	<p>* 序論→霊的狀態(答え)→霊的戦い(勝利) ▲今、みなさんは2つのことを必ず記憶しなければならぬ。みなさんに先に「霊的狀態」が作られれば、そこに答えがくる。そして、完全に勝利する祈りがある。それが霊的戦いだ。信徒は霊的戦いをする人だ。このとき、勝利が必ずくる。 ▲理由ある戦いをするのだ→みなさんは身分と権威を持って戦うのだ 1)サタン滅亡させること→創3:4-5、創6:4-5、創11:1-8 2)このとき、神様に答えを与えられた→創3:15、創6:14、創12:1-3 3)みなさんをキリストの大使として呼ばれた→王、祭司、預言者のような人として ▲本論→どんな理由があるのか。ミデヤンと戦うのに聖所にある聖具を持って行きなさい、ラッパを吹きなさい。(幕屋、神殿)このことばの中には重要なことが入っている。</p> <p>1.今まで聖所、幕屋にあった証拠を持って戦いなさい→ 237神戦 ▲今まで聖所、幕屋にあった証拠を持って戦いなさいということだ。 1)ヨケベデ 2)モーセ 3)イテロ ▲この三人は今まで幕屋に従って荒野を歩いてきた。戦争に出て行くのにも聖具を持って行きなさい。このとき、どんなことが起きたのか。237の神戦これを味わう戦いをしなさい。</p> <p>2.完全にいやす神戦 1)民25:1-18、昔にミデヤンがイスラエル民族を偶像と淫乱に陥るようさせて失敗させたことがある。これらと戦いなさいということだ。 2)ヨシ13:21、ミデヤンの五人の王(シボンの部下)を倒しなさい。 3)民31:8、昔にイスラエル民族をのろおうとしたができなかったバラム預言者をさばきなさい。イスラエル全体をいやすことだ。</p> <p>3.未来のための戦い→Remnantサミット ▲この戦いは未来のための戦いだ。Remnantサミットだ。 1)これから入って7部族、31人の王と戦わなければならぬ。 2)全部、偶像に陥っている。聖具を持って行ってラッパを吹いて戦いなさい。 3)なぜ幕屋か。神殿戦争だ。 ▲答えが来る道に分かなければならぬ。</p>
<p>伝道学: 伝道者の生活と第1、2、3 RUTC 答えの現場 (4)「いやしの至急性」(創 6:4-5)</p>	<p>3. 新しい教会運動を始めなさい 1) 福音を持った教会こそ、三団体から出てくる霊的問題を止めることができる 2) 福音を持った教会こそ、三団体から出てくる暗やみ文化を止めることができる 3) 福音を持った教会こそ、三団体から出てくるわざわいを止めることができる</p> <p>結論 / 私たちの教会に私の人生をAll Inしなさい → そうすれば、みことばの成就 + 祈りの答え + 伝道の門が開かれる 毎日祈りの運動、伝道運動、教会運動を新しく始めなさい</p>	<p>2.民30:3-16. 家庭の滅亡の理由を知る者→いやしの働き ▲民30:3-16、人に対する誓願が出てくる。 1)家庭、家系 2)両親、子ども 3)夫婦間について.. ▲誓願を守りなさいと言われた。家庭、家系の滅亡を止めなさいということだ。その契約を握りなさいということだ。みなさんは家庭、家系の滅亡を止める祝福がある。家系を変えてしまわなければならぬ。これがいやしの働きだ。使16:31、主イエスを信じなさい。そうすればあなたとあなたの家族は救われます。</p>	<p>* 結論→勝った戦い ▲神殿の力を持って戦うことだ。勝った戦いを戦うのだ。主の使い、主の御使い、主の軍勢と出てくる。使い-みことば(伝達、御使い-目に見えなく助けるとき、軍勢-霊的戦いを戦うとき.. 1)御座という祝福を味わうとき→身分と権威を味わうとき、天の軍勢が動員される。 2)幕屋、会見の天幕、天幕→神殿、教会の祝福を持って戦いなさい。ここに天の使い、御使い、軍勢が動員される。 3)12000人を選んで送りなさい→この一人ひとりの後に、ものすごい天の軍勢が動員されるのだ。(コリ3:16) ▲この契約を握ればRemnant7人に来た答えがそのままくる。マルコの屋上の間の答え、ロマ16章の答えそのままくる。</p>
<p>核心: 第1、2、3 RUTC 答えの現場 (4)ー 産業宣教会役員総会2講 - 「サミットの始まり」(創 12:1-5)</p> <p>1. サタンの運命から逃れるべき 1) 創 3:4-5 2) 創 6:4-5 3) 創 11:1-8</p> <p>2. 神のことを回復すべき 1) 生まれた故郷、父の家を出なさい (創 12:1) 2) わたしが示す地へ行きなさい (創 12:1) 3) 地上のすべての民族が祝福される使命の地へ行きなさい (創 12:3)</p> <p>3. 世界福音化の祝福の中に入るべき 1) 契約的的祝福 (創 12:1) 2) 根源的的祝福 (創 12:2) 3) 代表的的祝福 (創 12:2) 4) 記念碑的的祝福 (創 12:2) 5) 不可抗力的的祝福 (創 12:3)</p>	<p>1. いやしの根本 (創 3:15) 1) 創 3:4-5 2) 創 3:16-20 3) 創 3:15</p> <p>2. いやしの至急性 (創 6:14) 1) 創 6:4-5 2) 創 6:14 3) 創 6:20</p> <p>3. いやしの始まり 1) 創 11:1-8 2) 創 12:1-3</p>	<p>3.次世代の滅亡の理由を知る者→次世代を生かすミッション ▲荒野40年の誓願は次世代の滅亡の理由を知って次世代を生かさなさいということだ。このように契約を握れば正確だ。それをミッションと言う。異邦人の庭-237、祈りの庭-いやし、子どもたちの庭-次世代だ。家系ののろいを次世代に与えてはならない。それゆえ次世代のために幕屋を作って、会見の天幕に集まって祈るのだ。</p> <p>* 結論 ▲この三つを持って契約を握れば答えはその後にくる。正確な契約を握った後答えがくる。御座+237+いやし+サミットが合わさって答えがくる。今日、正確な契約を握りなさい。ただ福音だけ、ただ伝道だけすることができるように私を導いてください! ▲神様のみことば自体が契約だ。しかし、そのみことばが私と関係あるとき、誓願になるのだ。私と関係あることばがある。それを約束と言う。これを握って祈るのだ。霊的問題はまだ福音によってだけ、福音が刻印されただけいやされる。それでこそ世界福音化される。</p>	<p>3.未来のための戦い→Remnantサミット ▲この戦いは未来のための戦いだ。Remnantサミットだ。 1)これから入って7部族、31人の王と戦わなければならぬ。 2)全部、偶像に陥っている。聖具を持って行ってラッパを吹いて戦いなさい。 3)なぜ幕屋か。神殿戦争だ。 ▲答えが来る道に分かなければならぬ。</p>

週間メッセージの流れ(2021.1.24.-2021.1.30)

1)聖日1部(1月24日)→過去の傷を解決する時間(民29:1-6)

▲序論:とても大きな答えが残っているから、ラッパが吹き鳴らされる日にすべての傷みなくさない。傷はわざわざ、戦争、精神病に追い込む。

- ①聖なる会合に集まりなさい→みことばの力で根本いやしと根本再創造(確信、神の国)
- ②いけにえをささげなさい→神様のことよって霊的いやしと霊的再創造(感謝、再創造の力伝達)
- ③一日中、集中祈りをしなさい→神様のこと(みことば)を私のことにする未来再創造(三位一体、身分、権威)
- ④結論:神様が私とともに(WITH)、私たちとともに(Immanuel)、すべてのことを働かせて益となるワンネス(Oneness)、再創造(Recreation)の祝福を味わいなさい。

2)聖日2部(1月24日)→神殿の祝福を味わう礼拝(民29:12-16)

▲序論:契約を実際に信じようとするなら、霊的な理由、御座の祝福、霊的戦争を知って、仮庵の祭り(収穫祭)、「時空を超越するサミット」の祝福を味わいなさい。

- ①幕屋は御座の影だ→聖所と至聖所、大贖罪の日(キリスト)、7つ(契約の箱/燭台/香/水/パン/油/庭)
- ②会見の天幕は御座を味わうこと→三つの祭り、安息日、安息年/ヨベルの年-今日私たちの礼拝は御座の力を味わうこと
- ③天幕は時空を超越する御座の成就→幕屋に向かって方向、定刻祈り、実際にテントを作って体験
- ④結論:237か国、いやし、サミット戦争をしなさい!

3)区域教材(1月24日)→4課第1、2、3RUTC答え②-ともに(使28:30-31)

▲序論→RUTC運動の流れ(第1RUTC運動→集める運動、第2RUTC運動→派遣して会堂で入っていく運動、第3RUTC運動→いやし、サミット、237多民族、第4RUTC運動→3団体の後遺症いやし、第5RUTC運動→福音運動持続するシステム)RUTC運動に挑戦する一番重要な方法は「ともに」だ。(使28:30-31、マタ28:20)

- ①どんな流れに乗るべきか→みことば刻印、私の伝道決断、神様の目標(237/いやし/サミット)
- ②神様がくださった絶対背景の中にいれば良い→キリスト(三位一体の神様の奥義+身分+権威)、まことの答え(WITH/Immanuel/Oneness)、ともに(ロマ16:25-27)
- ③絶対時刻表を分らなければならぬ→困難(使1:14)、殉教の状況(使7章、使11:19)、迫害(使1:14、使2章、使11章、使13章、使16章、使19章の門が開いた。)
- ④結論→神様が願われる重要な道に行くのだ。(ロマ16:25-27、誰も知らない隠されていること+誰もできないこと+誰も行くことができない所)

4)237火曜弟子訓練(1月26日)→私の空いた所+237いやしの空いた所+Remnantの空いた所

▲伝道弟子:私の空いた所と未来-御座の祝福(ペテ29)

- ①序論私の空いた所を確認して始める→福音がなかった時間+サタンの12に陥った状態+異なること/間違ったこと/失敗することを握った状態→はやく私を抜け出さない(ガラ2:20)私たちに必要なことは御座の祝福(天の権威)だ。
- ②御座の祝福を「教会」で味わわなければならない(集中)→幕屋/会見の天幕/天幕(7つ=契約の箱/パン/燭台/香/水/油/庭)、神殿(3つの庭-祈り/異邦人/Remnantの庭)、教会(使2:1-47/使11:19-30/ロマ16:1-27)
- ③御座の祝福を「一人」で味わわなければならない(黙想)→定刻祈りと御座+24と御座+25と御座
- ④御座の祝福を「現場」で味わわなければならない(霊的事実)→ひとり、一つの場所、一つの事件
- ⑤結論:私の未来が出てくる(Trinity+24身分使用/御使い+24権威使用/命令)

▲70人237いやしの空いた所と未来-時空超越(ロマ16:25-27)

- ①序論237(5,000種族)いやしの重要なことは「時空を超越する祈り」→5私の背景、身分、権威を味わって使いなさい。これを霊的狀態、このとき、3つの国が見える。
- ②時空を超越する「サタンの国」(Information)→メディア、文化、芸術、科学、偶像宗教
- ③時空を超越する「神の国」(Reformation)→御座の祝福が「宇宙-世界へ連結、霊的な空間(237ネットワーク)、5,000種族にアンテナとプラットフォームを作りなさい。
- ④完全に捨てられている「世の中の国」(Re-creation)→世の中の国には必ず門/道/目標がある(Remnant7人、パウロ→いやし側に入って行って→弟子を植えることだ)
- ⑤結論:3つの国に入り込むことが私たちの未来だ。神様が御座の祝福/時空を超越する答えをくださる。5,000種族(国内/強大国/現場の空いた所)に入り込みなさい。

▲ミッションホーム:Remnantの空いた所と未来-霊的サミット(御座のこと-地のこと/国)

- ①序論:御座のことと地でなされる神の国を持った者、霊的サミットが勝利する。Remnantの空いた所は違うことで刻印/根/体質になったことを変えることだ。

- ②はやく個人化させてあげなさい(御座のこと/祝福所有)→問題の答えを見つけるようにしてあげなさい(霊的存在/霊的狀態/霊的力を備えるようにしなさい→ここで10つの奥義が出てくる)
- ③旅程化(①番の祝福を持って旅程に行くのだ)→すべての事件、問題/答え、荒野/バビロン/ローマは全部神様のことを回復する過程だ。
- ④現場化させなさい(神の国が成り立つこと)→創3:7-11、出2:1-10、Iサム16:1-13、II列29-11、イザ62:6-12、会堂/いやし、使27:24
- ⑤結論:どのように霊的サミットにするのか→サミットタイム/サミット姿勢/サミット器/いやしと力+待つことと挑戦(神様のみどころが確実なとき挑戦して、問題くれれば待つ)

5)産業宣教(1月30日)→OMCと第1、2、3RUTC答えの現場(4)-(産業宣教会役員総会1講)時代の237を見た人(Iサム2:1-10)

▲序論:237を生かす道は→事実みことばと祈り(御座のアンテナ)しかない+これを正確に握れば必ず答えがくる。(Iサム1:9-10/味わう→Iサム2:1-10/待つ、Iサム3:1-19/挑戦+なぜエジプト/ペリシテカ→これを知ることが神様の時刻表だ。このとき出てくるのが神様が与えられる「私の時刻表」だ。

- ①イテロ→ニックネームがレウレル(神様の友人)、ミデヤンの祭司、出エジプトの助力者(出4:18)
- ②ラハブ→ヨシ2:10(うわさ)、ヨシ2:11(告白)、ヨシ6:1-20(要請-救い)
- ③ハンナー→Iサム1:9-11(契約)、Iサム2:1-10(告白/感謝/味わう)、Iサム3:1-19(サムエル-神殿)
- ④エッサイ→Iサム16:1-13(サウルが王のとき、ダビデがあらかじめ王になることを知った)、Iサム17:1-47(お手伝い)、I歴29:10-14(ダビデ-237か国を生かす神殿)
- ⑤結論世の中のすべては一時的、神様のことと主の働きをしたことは永遠にある→個人と時代と地球終末はある。その中にみなさんがいる。正確なみことばを握りなさい。

6)伝道学(1月30日)→伝道者の生活と第1、2、3RUTC答えの現場(4)-いやしの至急性(創6:4-5)

▲序論:237か国(5,000種族)→先に門を発見すべき+必ず道がある+多くの道具(出ている宣教師/Remnant/現地弟子)がある。かれらに最も至急なのが「いやし」

- ①いやしの根本(私中心から抜け出した神様中心→その人に弟子を付けられる)→創3:4-5、創13:16-20から抜け出したのだ→創3:15(キリスト)
- ②至急いやし(人中心から抜け出して神様の人)→創6:4-5ではやくいやし→創6:14/創6:20箱舟を造りなさい(あなたのために、いのちのために)
- ③いやしの始まり(仕事中心から抜け出して神様のこと中心)→創11:1-8から出なさい→創12:1-3(わたしがあなたに示す地に行きなさい。世界中の人々があなたによって祝福される)
- ④結論:福音いやし(刻印)+緊急な霊的いやし(根+状態/生活/いやし(体質)→これが重要)

7)核心訓練(1月30日)→第1、2、3RUTC答えの現場(4)-(産業宣教会役員総会2講)サミットの始まり(創12:1-5)

▲序論:サミットの祝福+237か国(5,000種族)。創12:1-3の祝福を知ることがサミットの始まりだ。みなさんが237サミットの旅程の中にいなければならない(アブラハム/創12:1-3、イテロ、モーセ/ヨセフ、ヨケベデ、I歴29:10-14、II列29-11、II列6:8-24、アッソリア/バビロン、ロマ16:1-27、2000年)

- ①サタンの運命から抜け出し、抜け出すようにする人→創3:4-5、創6:4-5、創11:1-8
- ②神様のことを回復する人(創12:1-3)→離れなさい、行きなさい、世界中の人々があなたによって
- ③世界福音化の隊列(祝福)中にいる人→みなさんが受ける答え(契約的+根源的+代表的+記念碑的+不可抗力の祝福)。私が237とサミットに間違いのないのか。確認してみなさい。
- ④結論:237サミットの答え(器準備)→創13:14-18、創22:1-19、創26:10-22→感謝!

8)区域教材(1月31日)→5課第1、2、3RUTC答え(3)-待つ(味わう、使1:1-8)

▲序論:私たちは変わらない絶対的であることを待って味わうのだ。

- ①新しい祈り運動を行いなさい→上からの力(身分/権威/背景を味わう祈り)+神の国臨む事実+24祈り(永遠/永遠の答えとして味わうことができるように)
- ②新しい伝道運動を行いなさい→霊的問題いやし準備+7時代準備(集中/237時代/RUTC時代/いやし時代/TCK/Remnantサミット/個人伝道スケジュール)+24システム(237多民族/いやし/サミットシステム)
- ③新しい教会運動を始めなさい→福音を持つ教会だけが霊的問題/暗やみ文化/わざわざ止める。
- ④結論→みなさんの教会にみなさんの人生をAll inしなさい!毎日祈り運動、伝道運動、教会運動を新しく始めなさい。